

感覚運動医学講座／脳脊髄神経外科学領域 附属病院／脳神経外科

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	菊田 健一郎	平成21年4月－
准教授	北井 隆平	平成2年6月－9月、平成3年4月－8月、平成4年11月－平成7年8月、平成9年4月－平成13年5月、平成16年4月－（平成25年4月－現職）
講師	小寺 俊昭	平成3年6月－平成4年10月、平成5年4月－平成5年8月、平成6年8月－平成8年3月、平成8年4月－平成9年3月、平成10年11月－平成11年4月、平成20年4月－（平成24年10月－現職）
講師	有島 英孝	平成5年5月－平成6年3月、平成8年4月－平成12年1月、平成15年4月－（平成25年6月－現職）
助教	松田 謙	平成13年5月－平成14年3月、平成17年4月－平成20年3月、平成23年1月－平成24年3月、平成27年4月－
助教	常俊 顕三	平成21年6月－平成22年3月、平成22年4月－平成25年3月、平成27年4月－
助教	根石 拓行	平成23年6月－平成27年9月
助教	東野 芳史	平成19年4月－平成21年3月、平成21年4月－平成22年12月、平成26年4月－
助教	山内 貴寛	平成20年4月－平成24年3月、平成27年10月－平成28年3月
特命准教授	多田 弘幸	平成26年4月－

2. 研究概要

研究概要

【脳血管障害】

- 1) 皮質下出血手術標本を用いた病理組織学的研究。
- 2) 未破裂脳動脈瘤クリッピング術における電気生理モニタリングの確立。
- 3) 脳動脈瘤奇形、脳動脈瘤に対する術中DSAとICGを用いたモニタリングの確立。
- 4) 傍鞍部動脈瘤に対する安全な手術法の確立。
- 5) 内頸動脈狭窄症、もやもや病におけるMRI-ASL (arterial spin labelin) 法を用いた定量的脳血流測定の研究。
- 6) 脳血管再建術におけるMRI-ASL (arterial spin labelin) 法を用いた脳血流とICGを用いた局所脳血流の定量的判定の研究。
- 7) 脳槽還流およびtPA脳腔内投与を用いたくも膜下出血後脳血管収縮防止法の確立。
- 8) 脳血管手術に適したチタン製新規手術器具の開発。
- 9) ラット脳出血、脳虚血モデルを用いたCu-ATSM PET、F-Acetate PETを用いたグリア代謝解析、神経再生、Small vessel diseaseの解析。
- 10) 脳動脈瘤奇形および内頸動脈狭窄症手術標本を用いた病理組織学的研究。
- 11) 新規血管吻合デバイスの開発

【脳腫瘍学】

- 1) 術中CTと手術ナビゲーションを統合した術中統合画像システムを用いた脳腫瘍摘出術。
- 2) 言語野および運動野の腫瘍性病変に対する覚醒下手術の有用性の検証。
- 3) 膠芽腫における最適な術後補助療法の確立のための遺伝子診断とバイオマーカーの検索。
- 4) 悪性神経膠腫における浸潤増殖能及び血管新生。
- 5) 脳腫瘍に対する5アミノレブリン酸(ALA) 蛍光手術の病理所見の対比。
- 6) オリゴデンドログリオーマとアストロサイトーマの悪性転化時の臨床病理学的検討。
- 7) 腫瘍栄養動脈塞栓術後における髄膜腫の病理組織学的変化。
- 8) 下垂体腫瘍の臨床病理学的検討。
- 9) 中枢神経系原発悪性リンパ腫における診断、病態に寄与するバイオマーカーの検索。
- 10) 胚細胞性腫瘍の治療検討、全国調査第二相試験への参加。
- 11) 転移性脳腫瘍と正常脳の相互作用。
- 12) 脳神経外科領域における神経内視鏡手術の適応拡大と新規デバイスの開発。
- 13) チタン微細加工を用いた脳神経外科手術機器の開発。
- 14) Autopsy Imagingを利用した頭蓋底手術解剖の検討。
- 15) 脳腫瘍に対する新規PETトレーサーの探索。

【脊椎・脊髄疾患学】

- 1) 脊椎・脊髄疾患の画像診断の適正化の検討。
- 2) 脊椎・脊髄疾患に対する手術画像システムの確立。
- 3) 痙攣に対するバクロフェン髄注（ITB）療法およびNeurotomyの治療効果の検討。

キーワード

脳血管外科、脳血管内治療、150-gas PET、Arterial spin labeling、Endothelial progenitor cell、脳腫瘍外科学、脳腫瘍病理学、脳腫瘍分子生物学、脊椎・脊髄疾患

特色等

【脳血管障害学】

臨床に還元することを目標とした基礎研究活動を行っている。トランスレーショナルリサーチを推進する本学の理念に合致すると考える。先進画像と術中画像を組み合わせた手術時意思決定システム作りをしている。ハイブリッド手術を駆使し脳血管内手術手技を開頭直達手術と組み合わせ高難易度の手術を安全に行っている。脳血管障害は高齢者に多く後遺症という人生を左右する問題が主題であり、来期からの本学の中期計画となるライフサイクル医学の推進にも寄与するものと考えられる。

【脳腫瘍学】

臨床面では術中CTを用いた腫瘍摘出術は、本大学病院に独自の治療システムである。第二世代のCTに更新され、その利便性は向上した。多種の手術支援機器を統合し術中に利用するようソフトウェア、ハードウェアの開発を行った。独自開発の術中電気生理学的モニタリング機器や神経内視鏡との併用も行っている。低侵襲でより効果のある手術を行い、手術合併症を未然に防ぐことができる。頭蓋底解剖をAutopsy imagingを利用して明らかにし、実データを3Dプリンターで術前に作製し、骨切除範囲の決定に役立っている。研究面では上記の脳腫瘍の病理研究に関して、多くの論文発表を行っている。

【脊椎・脊髄疾患学】

脊椎、脊髄疾患において、MRI、CT、PET、血管造影など最新の診断機器、撮影パラメーターの決定と適正化を行っている。最近では脊髄硬膜内へ細径内視鏡を導入し病変を確定する新しい試みを成功させている。脊椎・脊髄疾患に対する外科治療に際しては、術中CT、電気生理学的術中モニタリング、脊椎固定インスツルメントなどを効果的に用い、その治療効果および安全性をより高める手術システムの確立を目指している。脊髄の血管障害においてハイブリッド手術室で術中「血管造影も併用している。電気生理学的検査を含めた歩行解析システムを使用し、痙攣に対するITB療法およびNeurotomyの治療効果を解析し学会などで発表し成果を上げている。

本学の理念との関係

【脳腫瘍学】

「最高・最新の治療を安心と信頼の下で」との本学医学部附属病院のスローガンの下、脳腫瘍治療に最新機器の導入を進め手術を行っている。分子生物学の知見を活かし、正確な診断を提供している。更なる技術の向上と新規デバイスの開発を用いつつ放射線療法・化学療法に関しても関連他科と密に連携をとりながら最良の医療を提供している。今後も地域医療に貢献する。

【脊髄・脊髄疾患学】

本学の“世界水準の研究を地域ひいては人類の安寧と繁栄のために”の理念のもと、脊髄・脊髄疾患の病態解明および本疾患に対する治療法の向上に貢献しうることの研究を行っている。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2015年分		2015年分	
和文原著論文	2		—	
英文論文	ファーストオーサー	2	4.034 (4.034)	
	コレスポンディングオーサー	2	4.034 (4.034)	
	その他	1	1.766 (1.766)	
	合計	3	5.8 (5.8)	

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

1538001

H.Arishima, K.Kikuta: Intrathecal baclofen pump implantation in prone position for a cerebral palsy patient with severe scoliosis: a case report, *Neuromodulation*, 18(3), 214-216, 201504 (症例報告), #2.701

1538002

H.Arishima, A.Tada, M.Isozaki, R.Kitai, T.Kodera, K.Kikuta, K.Tai, H.Iwasaki: Spontaneous spinal epidural hematoma in a patient with acquired Factor X deficiency secondary to systemic amyloid light-chain amyloidosis, *J Spinal Cord Med*, 38(5), 641-644, 201509, #1.333

1538003

H.Takeuchi, Y.Higashino, T.Hosoda, S.Yamada, T.Kodera, H.Arishima, R.Kitai, K.Kikuta: Long-term follow-up of cryopreservation with glycerol of autologous bone flaps for cranioplasty after decompressive craniectomy, *Acta Neurochir(Wien)*, 158(3), 571-575, 201603, DOI: 10.1007/s00701-015-2679-y, #1.766

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

1538004

有島 英孝、菊田 健一郎：微小脳出血を持つ患者への対応：飯原 弘二：脳神経外科診療プラクティス5 無症候性脳血管障害を解く、文光堂、163-167, 201504, 978-4-8306-2405-6

1538005

小寺 俊昭：Chapter11 応用開頭術と静脈洞の止血—5. Far-lateral approachの開頭：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、145-154, 201510, 978-4-498-22842-9

1538006

小寺 俊昭：Chapter11 応用開頭術と静脈洞の止血—4. Posterior transpetrosal approachの開頭：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、135-144, 201510, 978-4-498-22842-9

1538007

小寺 俊昭：Chapter11 応用開頭術と静脈洞の止血—3. Anterior transpetrosal approachの開頭：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、125-134, 201510, 978-4-498-22842-9

1538008

小寺 俊昭：Chapter11 応用開頭術と静脈洞の止血—2. Basal interhemispheric approachのための開頭：菊田 健一郎：脳神経外科スキルアップガイド、中外医学社、115-124, 201510, 978-4-498-22842-9

1538009

小寺 俊昭：Chapter11 応用開頭術と静脈洞の止血—1. Orbitozygomatic approachの開頭：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、107-114, 201510, 978-4-498-22842-9

1538010

東野 芳史：Chapter2基本開頭術の作図と皮膚切開—3. 頭頂開頭（傍正中髄膜腫を題材に）：菊田 健一郎：脳神経外科スキルアップガイド、中外医学社、32-34, 201510, 978-4-498-22842-9

1538011

根石 拡行：Chapter12 血管内手術のセットアップ—1. セットアップ：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、159-169, 201510, 978-4-498-22842-9

1538012

橋本 智哉：Chapter8急性硬膜下血腫の手術：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、82-90, 201510, 978-4-498-22842-9

1538013

橋本 智哉：Chapter7急性硬膜外血腫の手術：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、74-81, 201510, 978-4-498-22842-9

1538014

根石 拡行：Chapter6腰椎腹腔シヤント術（L-Pシヤント術）：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、67-73, 201510, 978-4-498-22842-9

1538015

根石 拡行：Chapter5脳室腹腔シヤント術（V-Pシヤント術）：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、58-66, 201510, 978-4-498-22842-9

1538016

橋本 智哉：Chapter2 基本開頭術の作図と皮膚切開—1. 前頭側頭開頭（動脈瘤を題材に）：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、4-20, 201510, 978-4-498-22842-9

1538017

有島 英孝：Chapter10頸椎前方アプローチ：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、96-106, 201510, 978-4-498-22842-9

1538018

山田 真輔、北井 隆平：Chapter4脳室体外ドレーナージ術：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、55-57, 201510, 978-4-498-22842-9

1538019

山田 真輔、北井 隆平：Chapter3慢性硬膜下血腫穿頭血腫洗浄除去術：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、51-54, 201510, 978-4-498-22842-9

1538020

有島 英孝：Chapter2基本開頭術の作図と皮膚切開—5. 外側後頭下開頭：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、40-50, 201510, 978-4-498-22842-9

1538021

磯崎 誠、菊田 健一郎：Chapter2基本開頭術の作図と皮膚切開—2. 側頭開[浅側頭動脈—中大脳動脈(STA-MCA)吻合術、浅側頭動脈—上小脳動脈(STA-SCA)吻合術]：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、21-31, 201510, 978-4-498-22842-9

1538022

山田 真輔、北井 隆平：Chapter1皮膚切開と止血、縫合：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、1-3, 201510, 978-4-498-22842-9

1538023

菊田 健一郎：Chapter11 応用開頭術と静脈洞の止血—5. 硬膜および静脈洞の止血法：菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド、中外医学社、155-158, 201510, 978-4-498-22842-9

c. 編集・編集・監修

- 1538024** 森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS Now2 若手脳神経外科医が経験したい手術アプローチ，Medical View社，201505，DOI：978-4-7583-1562-3
- 1538025** 森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS Now3 基本開頭術と頭蓋底開頭術，Medical View社，201509，DOI：978-4-7583-1563-0
- 1538026** 菊田 健一郎：脳神経外科手術スキルアップガイド，中外医学社，201510，DOI：978-4-498-22842-9
- 1538027** 森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS Now4 脳・脊髄腫瘍摘出のための引き出し，Medical View社，201512，DOI：978-4-7583-1564-7
- 1538033** 森田 明夫、伊達 勲、菊田 健一郎：新NS Now5 IからXIIまで脳神経からみた脳神経外科手術，Medical View社，201603，DOI：978-4-7583-1565-4

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 1538034** 山内 貴寛、北井 隆平、菊田 健一郎：Direct vascular injuryなく経蝶形骨洞手術後にくも膜下出血を来した2例，脳神経外科，43(6)，551-555，201506
- 1538035** 北井 隆平、根石 拡行、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、多田 弘幸、竹内 浩明、佐藤 一史、久保田 紀彦、菊田 健一郎：第二世代の脳神経外科手術室CT導入—1号機17年の運用から得たノウハウ—，CI研究，37(2)，91-97，201509

b. 原著論文（審査無）

- 1538036** 山内 貴寛、宇野 初二、辻 哲朗、菊田 健一郎：脳神経外科手術におけるウェアラブルカメラの使用経験，脳神経外科速報，25(6)，651-655，201506

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

- 1538037** R.Kitai, M.Yomo, S.Yamada, Y.Higashino, H.Neishi, H.Arishima, T.Kodera, H.Takeuchi, K.Sato, T.Kubota, K.Kikuta: New Innovations in Tumor Surgery, Turkish Neurosurgical Society 29th annual scientific congress, Belek-Antalya(Turkey), 20150421
- 1538038** K.Kikuta: Essential role of sharp dissection and microanastomosis, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150727
- 1538039** K.Kikuta: Microsurgical clipping of Acom aneurysm, The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150727
- 1538040** R.Kitai: Anatomy and surgical techniques of endoscopic transsphenoidal surgery, The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150727
- 1538041** R.Kitai: Endoscopic treatment of hydrocephalus and arachnoid cysts, The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150728
- 1538042** K.Matsuda: Endovascular treatment in neurosurgery, The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150728
- 1538043** K.Kikuta: Microsurgical resection of spinal ependymal cyst, The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150729
- 1538044** K.Kikuta: Surgical treatment of cerebral aneurysms, The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150729
- 1538045** R.Kitai: Modern methods of treatment of brain tumors, R.Kitai: Modern methods of treatment of brain tumors, The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150729
- 1538046** K.Kikuta: Trapping with STA-MCA double bypass for Giant thrombosed MCA aneurysm, The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150729
- 1538047** K.Kikuta: Microsurgical resection of AVM, The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical school of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix), Irkutsk(Russia), 20150730
- 1538048** K.Kikuta: Effects of electrophysiological monitoring for surgery of intradural tumor of the spinal cord, 2015 Annual Meeting of Taiwan Neurosurgical Society, Tamsui(Taiwan), 20151205
- 1538049** R.Kitai: Intraoperative CT scan: the usefulness and limitations, 7th Asian Congress of Neurological Surgeons, Surabaya(Indonesia), 20160310
- 1538050** R.Kitai: The nuance of endoscopic intra and juxtra-ventricle tumor surgery, 7th Asian Congress of Neurological Surgeons, Surabaya(Indonesia), 20160310
- 1538051** K.Kikuta: Basic and Advanced Techniques in Bypass Surgery, 7th Asian Congress of Neurological Surgeons, Surabaya(Indonesia), 20160312

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

- 1538052** Y.Higashino, M.Isozaki, K.Kikuta, H.Kimura, M.Isozaki, N.Hashimoto, H.Okazawa: Attempt of quantitative evaluation of cerebral blood flow using estimated arterial spin labeling method for moyamoya disease, 4th International Moyamoya Meeting, Berlin(Germany), 20150704

d. 一般講演（ポスター）

- 1538053** Kodera T, Higashino Y, Hashimoto N, Arishima H, Kitai R, Kikuta K, Iino S: Orbitozygomatic craniotomy with modified Zabranski's technique, 15th Interim Meeting of the World Federation of Neurosurgical Societies, Rome(Italy), 20150908

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

1538054

菊田 健一郎: 脳神経外科卒後教育と入局者獲得?福井大学脳脊髄神経外科の場合, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, いかに脳神経外科専攻医を確保し、育てていくか, 札幌市, 20151015

b. シンポジスト・パネリスト等

1538055

北井 隆平、多田 弘幸、菊田 健一郎: 地域産業と大学の連携〜チタン微細加工技術を用いた脳神経外科用マイクロシザーズ開発の経験, 第24回脳神経外科手術と機器学会, 新規医療機器の開発1, 大阪市, 20150404

c. 一般講演 (口演)

1538056

東野 芳史、小寺 俊昭、多田 弘幸、北井 隆平、菊田 健一郎: V-Loc クロージャーデバイスを用いた硬膜縫合についての検討, 第24回脳神経外科手術と機器学会, 大阪市, 20150404

1538057

橋本 智哉、北井 隆平、四方 志昂、山田 真輔、根石 拓行、有島 英孝、小寺 俊昭、竹内 浩明、佐藤 一史、菊田 健一郎: 小児小脳腫瘍の1例, 第33回日本脳腫瘍病理学会, 高松市, 20150529

1538058

竹内 浩明、細田 哲也、山田 真輔、吉田 一彦、北井 隆平、菊田 健一郎、佐藤 一史: Small cell glioblastomaの特徴と成因: 画像および病理学的検討と分子解析より, 第33回日本脳腫瘍病理学会, 高松市, 20150530

1538059

北井 隆平、佐藤 一史、山田 真輔、東野 芳史、根石 拓行、磯崎 誠、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: 造影されないcentral neurocytomaの一例, 第33回日本脳腫瘍病理学会, 高松市, 20150530

1538060

北井 隆平、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、常俊 顕三、橋本 智哉、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: 術中CTのアーチファクトを軽減する工夫, 第15回日本術中画像情報学会, 東京都, 20150620

1538061

根石 拓行、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、常俊 顕三、橋本 智哉、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: 術中CTを用いたナビゲーションの有用性, 第15回日本術中画像情報学会, 東京都, 20150620

1538062

東野 芳史、川尻 智士、荒井 大志、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: ハイブリッドORと動注ICG-VAが術中デジションメイキングに有用であった2例, 第15回日本術中画像情報学会, 東京都, 20150620

1538063

有島 英孝、四方 志昂、山田 真輔、東野 芳史、根石 拓行、磯崎 誠、橋本 智哉、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: キアリ1型奇形の手術法と術後合併症、当院での検討と今後の課題, 30回日本脊髄外科学会, 札幌市, 20150625

1538064

小寺 俊昭、菊田 健一郎、飯野 哲、法木 左近、内木 宏延: 頭蓋底外科解剖におけるAiシステムを用いた画像評価, 第27回日本頭蓋底外科学会, 名古屋市, 20150710

1538065

小寺 俊昭、菊田 健一郎、飯野 哲、法木 左近、内木 宏延: 頭蓋底外科解剖におけるAiシステムを用いた画像評価, 第27回日本頭蓋底外科学会, 名古屋市, 20150710

1538066

北井 隆平、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: 再発Anaplastic meningioma摘出術における5ALA使用の経験, 第11回日本脳神経外科光線力学学会, 東京都, 20150711

1538067

末松 俊造、川本 昂、凜 孝介、北井 隆平: 脳波電極の電気特性に関する層状構造カーボンナノチューブシートの効果, 第49回フラーレン・ナノチューブ・グラフェン総合シンポジウム, 北九州市, 20150909

1538068

楊 濤、片岡 大治、東野 芳史、佐藤 徹、森 久恵、濱野 栄佳、丸山 大輔、中川原 謙二、飯原 弘二、高橋 淳: もやもや病血行再建術における、ICG術中撮影の過遠流予測の有用性について—FLOW 800システムを用いた解析—, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151014

1538069

菊田 健一郎、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、佐藤 一史、凜 孝介: 術中コントロール困難な出血に見舞われた脳動静脈奇形の検討とその対処法, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151015

1538070

松田 謙、新井 良和、磯崎 誠、常俊 顕三、川尻 智士、木戸口 正宗、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田健一郎: Stent assist techniqueによるcoil embolizationをおこなった椎骨動脈瘤の4例, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151015

1538071

北井 隆平、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: 第2世代の手術室CTの導入1号機からの反省とその改良, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151016

1538072

有島 英孝、小寺 俊昭、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、橋本 智哉、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: キアリ1型奇形の手術法と術後合併症、当院での検討と今後の課題, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151016

1538073

菊田 健一郎、松田 謙、常俊 顕三、根石 拓行、東野 芳史、山内 貴寛、川尻 智士: 非破裂脳動静脈奇形に対する摘出前塞栓術の役割, 第31回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 岡山市, 20151120

1538074

多田 弘幸、菊田 健一郎、北井 隆平: トルコ靴底吻合器の試作, 第26回日本間脳下垂体腫瘍学会, 福島市, 20160219

1538075

菊田 健一郎: 糸切りバサミつき血管吻合鉗子の開発と効果, 第25回脳神経外科手術と機器学会, 新潟市, 20160325

1538076

北井 隆平、多田 弘幸、凜 孝介、菊田 健一郎: 術中CT、ナビゲーターに適合する新規デザインの手術機器テーブルの作製, 第25回脳神経外科手術と機器学会, 新潟市, 20160325

d. 一般講演 (ポスター)

1538077

有島 英孝、山田 真輔、荒井 大志、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: 嚢胞内出血を伴い徐々に増大した前頭葉のendodermal cystの1例, 第33回日本脳腫瘍病理学会, 高松市, 20150530

1538078

小寺 俊昭、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、橋本 智哉、有島 英孝、北井 隆平、菊田 健一郎、新井良和: ASL灌流MRIを用いたAVMに対するSRSの治療効果の評価, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151015

1538079

根石 拓行、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、常俊 顕三、松田 謙、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: バルビツレート療法における低カリウム血症と反跳性高カリウム血症連続50症例の検討, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151015

1538080

東野 芳史、磯崎 誠、川尻 智士、荒井 大志、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、木村 浩彦、菊田 健一郎: もやもや病における、Arterial spin labeling (ASL) 法による定量的脳血流評価の検討, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151015

1538081

荒井 大志、北井 隆平、橋本 智哉、東野 芳史、川尻 智士、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: 神経内視鏡的3脳室コロイド嚢胞開窓術の1例, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151015

1538082

川尻 智士、北井 隆平、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、常俊 顕三、橋本 智哉、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎: 遠隔病変が術後に縮小した、神経線維腫症2型に合併する多発性髄膜腫の1例, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151015

1538083

常俊 顕三、新井 良和、細田 哲也、四方 志昂、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: 脳梗塞患者の心房細動検出のために必要な連続心電図モニタリング期間と脳梗塞再発率の検討, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151016

1538084

山田 真輔、竹内 浩明、吉田 一彦、細田 哲也、橋本 智哉、北井 隆平、菊田 健一郎: Small cell glioblastomaの病態, 第74回日本脳神経外科学会学術総会, 札幌市, 20151016

1538085

松田 謙、新井 良和、磯崎 誠、常俊 顕三、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎: Stent assist techniqueによるcoil embolizationをおこなった椎骨動脈瘤の4例, 第31回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会, 岡山市, 20151119

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

1538086 多田 弘幸：脳外科手術用マイクロ剪刀の素材と性能評価，日本バイオマテリアル学会東北支部講演会，仙台市，20150908

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

1538087 細田 哲也、山田 真輔、竹内 浩明、吉田 一彦、北井 隆平、菊田 健一郎：高齢発症small cell glioblastomaの3例：画像・病理・分子解析による検討，第88回日本脳神経外科中部支部学術集会，金沢市，20150425

1538088 東野 芳史、北井 隆平、磯崎 誠、根石 拓行、四方 志昂、山田 真輔、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、佐藤 一史、菊田 健一郎：頸部腫瘍で発症したParagangliomaの一例，第88回日本脳神経外科中部支部学術集会，金沢市，20150425

1538089 北井 隆平：内視鏡用鞍底硬膜吻合器の開発，第10回東日本下垂体手術ビデオデモンストラーション，東京都，20150801

1538090 荒井 大志、常俊 顕三、松田 謙、川尻 智士、東野 芳史、根石拓行、橋本智哉、有島英孝、小寺俊昭、北井隆平、菊田健一郎：Temporal AVM 2症例の検討，第89回日本脳神経外科中部支部学術集会，名古屋市，20150912

1538091 川尻 智士、根石 拓行、北井 隆平、荒井 大志、東野 芳史、常俊 顕三、橋本 智哉、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：SEGAに続発した正常圧水頭症の1例，第89回日本脳神経外科中部支部学術集会，名古屋市，20150912

1538092 前田 夢吉、村井 宏生、林 泰平、津田 雅代、大嶋 勇成、川尻 智士、有島 英孝、菊田 健一郎、杉原 啓一、安藤 徹：潰瘍性大腸炎の治療経過中に脳静脈洞血栓を発症した1例，第316回日本小児科学会北陸地方会，富山市，20160301

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集會

a. 招待・特別講演等

1538093 菊田 健一郎：脊髄腫瘍性病変に対する直達術～モニタリングの重要性，第87回静岡県脳神経外科集談会，静岡市，201504

1538094 菊田 健一郎：Small Vessel Disease（脳小血管病）の診断と治療，7月武生月会，越前市，20150710

1538095 菊田 健一郎：脳動脈瘤のHow I Do It，富山マイクロ手術道場，富山市，20150829

1538096 菊田 健一郎：脳動脈瘤の外科治療の進歩，第8回脳卒中エキスパートミーティングー脳梗塞急性期治療を考えるー，岡山市，20150902

1538097 多田 弘幸：脳外科手術用マイクロ剪刀の素材と性能評価，日本バイオマテリアル学会東北支部講演会，新潟市，20150908

1538098 常俊 顕三：心房細動患者の脳梗塞再発予防のためにこれからできる事，丹南・嶺南Stroke Network Meeting，小浜市，201509

1538099 菊田 健一郎：頸動脈疾患に対する外科的治療，第14回城北ニューロフォーラム，東京都，20151112

1538100 菊田 健一郎：頸動脈疾患に対する外科的治療，第44回奈良県脳神経外科治療研究会，奈良市，20151121

1538101 菊田 健一郎：頸部病変に対する外科的治療，第44回奈良脳神経外科治療研究会，奈良市，20151128

1538102 菊田 健一郎：めまいを合併した中枢神経疾患，第21回広島県めまい研究会，広島市，20151203

1538103 菊田 健一郎：マイクロサージェリー：克服すべき課題と私の工夫，第13回福岡若手脳神経外科懇話会，福岡市，20160324

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

1538104 橋本 智哉、北井 隆平：Colloid CystのWallは全摘すべきか？，第24回中部神経内視鏡研究会，金沢市，20150424

1538105 四方 志昂、橋本 智哉、北井 隆平、東野 芳史、根石 拓行、有島 英孝、小寺 俊昭、佐藤 一史、菊田 健一郎：小児小脳腫瘍の1例，第52回北陸脳腫瘍懇話会，富山市，20150613

1538106 川尻 智士、根石 拓行、北井 隆平、荒井 大志、東野 芳史、常俊 顕三、橋本 智哉、松田 謙、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：歩行障害を呈した高齢者の一例，第219回福井脳神経疾患懇話会，永平寺町，20150709

1538107 北井 隆平、川尻 智士、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：男性PRL産生腫瘍の5例，第21回北陸間脳下垂体腫瘍研究会，福井市，20150829

1538108 東野 芳史、松田 謙、川尻 智士、荒井 大志、根石 拓行、常俊 顕三、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：急性期脳梗塞の1例，第220回福井脳神経疾患懇話会，敦賀市，20150917

1538109 川尻 智士、荒井 大志、根石 拓行、松田 謙、菊田 健一郎：抗凝固療法中に頭蓋内出血を発症した2例，第221回福井脳神経疾患懇話会，福井市，20151029

1538110 北井 隆平、荒井 大志、小寺 俊昭、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、根石 拓行、磯崎 誠、橋本 智哉、有島 英孝、菊田 健一郎：横、S静脈洞と一塊に摘出したfibrosarcomaの1例，第20回関西脳神経外科手術研究会学術集会，大阪市，201512

1538111 松田 謙、常俊 顕三、東野 芳史、根石 拓行、荒井 大志、川尻 智士、山内 貴寛、有島 英孝、小寺 俊昭、北井 隆平、菊田 健一郎：血管内治療中に肝を冷やした破裂前交通動脈瘤の1例，第24回北陸IVNR研究会，金沢市，20160123

1538112 東野 芳史、常俊 顕三、北井 隆平：嚢胞性脳腫瘍の1例，第222回福井脳神経疾患懇話会，永平寺町，20160128

1538113 根石 拓行、荒井 大志、北井 隆平、菊田 健一郎：水頭症モデルを用いた脳代謝の変化，第10回石川CSFフォーラム，かほく市，20160203

1538114 竹内 浩明、山田 真輔、吉田 一彦、清水 幸生、細田 哲也、木村 浩彦、北井 隆平、菊田 健一郎：Small cell glioblastomaのMRI画像と臨床病理学的検討，第27回福井MR研究会，福井市，20160213

1538115 山内 貴寛、川尻 智士、北井 隆平、荒井 大志、東野 芳史、根石 拓行、常俊 顕三、松田 謙、橋本 智哉、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎、内木 宏延、廣瀬 敏士：小脳橋角部gliomaの2例，第50回ニューロ・オンコロジーの会，東京都，20160306

1538116 荒井 大志、東野 芳史、小寺 俊昭：視神経下方に存在した眼窩内腫瘍の1例，第32回東海頭蓋底外科研究会，名古屋市，20160319

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間(年度)	金額(配分額)
大学間連携事業		生体適合性の高い素材を用いた生体膜の自動縫合装置の研究開発	多田 弘幸	北井 隆平、村中 貴幸、木原 武志	2015	2666700
地域イノベーション戦略支援プログラム(国際競争力強化地域)「健やかなら少子高齢化社会の構築をリードする北陸ライフサイエンスクラスター」		微細加工技術を活用した医療機器の開発	菊田 健一郎	北井 隆平、多田 弘幸	2015	2915326
福井県大学連携リーグ連携研究推進事業		生体適合性の高い素材を用いた生体膜の自動縫合装置の研究開発	多田 弘幸	菊田 健一郎、北井 隆平、村中 貴幸、木原 武志	2015	2666700
中小企業経営支援等対策費補助金(戦略的基盤技術高度化支援事業)		低侵襲治療用医療機器に最適なチタン系高強度・高靱性素材の開発	菊田 健一郎	北井 隆平、多田 弘幸	2015	520000

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間(年度)	金額(配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(一般)	クラゲコラーゲンを利用した人工硬膜の作成とその性能評価	小寺 俊昭		2015	1690000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	18FfluoroacetatePETを用いたアストロサイト機能での脳疾患の解明	根石 拓行		2015	650000
文部科学省科学研究費補助金	挑戦的萌芽研究	Cu-ATSMを用いた血管内皮前駆細胞の生体内追跡とグリオーマ新生血管抑制療法	菊田 健一郎		2015	1170000
学内競争的資金		ナノファイバー上の細胞遊走モデルを用いた悪性脳腫瘍浸潤抑制の検討	橋本 智哉、藤田 聡		2015	400000

(B) 進学寄附金

受入件数	25
受入金額	15440000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
その他の研究集会	主催者	第2回福井脳神経外科手術セミナー	20160213-20160213	永平寺町
その他の研究集会	主催者	第1回福井脳神経外科手術セミナー	20150808-20150808	永平寺町

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本脳神経外科光線力学学会	運営委員(その他)	北井 隆平
日本脳卒中の外科学会	代議員	菊田 健一郎
日本術中画像情報学会	理事	菊田 健一郎
日本脳卒中外科学会	評議員	菊田 健一郎
日本脳神経外科学会	評議員	菊田 健一郎

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
シンポジウム等	The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix)	北井 隆平
一般講演(口演)	第2回福井脳神経外科手術セミナー	北井 隆平
一般講演(口演)	第11回日本脳神経外科光線力学学会	北井 隆平
一般講演(口演)	第1回福井脳神経外科手術セミナー	小寺 俊昭
招待・特別講演等	福井県ITB療法セミナー	菊田 健一郎
シンポジウム等	The II Congress of the Railroad Neurosurgeons, III International Symposium "Modern Aspects of Neurosurgery" with a Scientific and practical of young scientists (Irkutsk-Fukui-Phoenix)	菊田 健一郎
招待・特別講演等	Stop Stroke Seminar in 福井	菊田 健一郎
一般講演(口演)	第20回関西脳神経外科手術研究会学術集会	菊田 健一郎

業績一覧

招待・特別講演等	iNPHと脳血管障害セミナー in 福井	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第4回脳腫瘍とてんかんを考える会	菊田 健一郎
招待・特別講演等	Fukui Stroke Network Meeting	菊田 健一郎
一般講演（口演）	第74回日本脳神経外科学会総会	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第2回福井脳神経外科手術セミナー	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第1回福井脳神経外科手術セミナー	菊田 健一郎
招待・特別講演等	ポツリヌス療法ハンズオンセミナー in 福井	菊田 健一郎

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長（主査）・委員	氏名
Surgery for Cerebral Stroke	委員	菊田 健一郎
脳神経外科	委員	菊田 健一郎
Journal of Stroke & Cerebrovascular Diseases		菊田 健一郎
Surgery for Cerebral Stroke		菊田 健一郎
Neurologia medico-chirurgica		菊田 健一郎

(E) その他

1538117

東野 芳史：“元気で医こう”脳の血管の疾患「モヤモヤ病」（日刊県民福井），20160327